



ドキュカラー

DocuColor 1450 GA (Model-NE)

豊かな表現力と快適な操作性で、クリエイティブシーンをサポート。



Dreams Come True !

プロフェッショナル待望の高性能を、この一台に。
DocuColor 1450 GA (Model-NE)がクリエイティブの可能性をさらに広げます。

デザイナーやクリエイターは、ビジネスにおけるさまざまなフィールドで活躍が期待されています。それにとめない、カラー出力機にも、正確な色管理や色再現といった、これまで以上に高度な性能が求められるようになりました。DocuColor 1450 GA (Model-NE)は、2400dpiの出力解像度、CMYK 1bit TIFFデータのダイレクト出力など、印刷ワークフローにスムーズに対応するとともに、デザイン段階の正確な色確認を促し、クリエイティブワークをサポートします。利用環境に応じたカラーマネジメント機能に加え、豊富な用紙対応、グロス調整機能などにより、高品位なオンデマンド印刷機としても活用可能。さらに、for office useを汎用的に、グラフィックアーツのプロたちが待ち望んだ、忠実な色再現、高精細な画質を、この一台に。DocuColor 1450 GA (Model-NE) ——明日のコミュニケーションを見据えた、富士ゼロックスからの回答です。



カラー・オンデマンド・パブリッシングシステム

DocuColor 1450 GA (Model-NE)

「ムラなく」「ズレなく」「鮮やかに」…ゼログラフィーの頂点へ。
比類ない高画質を実現する富士ゼロックスのテクノロジー。
エキスパートが求める高画質を提供し、ビジネス拡大に貢献。

- 正確な色管理や色再現
 - 利用環境に応じたカラーマネジメント機能
 - 豊富な用紙対応とグロス調整機能
- ▼
- デザイン段階の正確な色確認で、クリエイティブワークをサポート
 - 印刷ワークフローにスムーズに対応
 - 高品位なオンデマンド印刷機としても活用可能



※モニターは17型および21.5型をご用意しています。
写真は17型モニター装着時

Designing

高度なカラーマネジメント機能を提供。

さまざまなカラーワークフローに対応

●CMYKワークフロー

すべてのデータをCMYKで統一している場合に、印刷環境の色再現をシミュレーションします。RGB警告、分版合成/オーバープリント再現モード、EPS (JPEG) 画像対応機能と併用することで、トータルなカラーマネジメントを可能にします。

●RGBワークフロー

デジタルカメラ等で撮影したRGBデータを使ったワークフローに最適な出力をする際に用います。「sRGB」または「する」に設定することで、RGB色補正が行われます。

●特色ワークフロー

(CMYKワークフローの拡張)

●2色印刷ワークフロー

(特色ワークフローの拡張)

●カラープロファイル埋め込みRGBワークフロー (Adobe® Photoshop® のPostScript® カラー管理画像への対応)

●InRIPセパレーションワークフロー

(製版用RIPで色分解)

●JDFワークフロー*

CIP4による国際標準規格に従いXML言語で記述されたジョブチケット「JDF (Job Definition Format)」に対応。ホットフォルダー受信またはHTTP受信により、JDF対応アプリケーションからプリントできます。

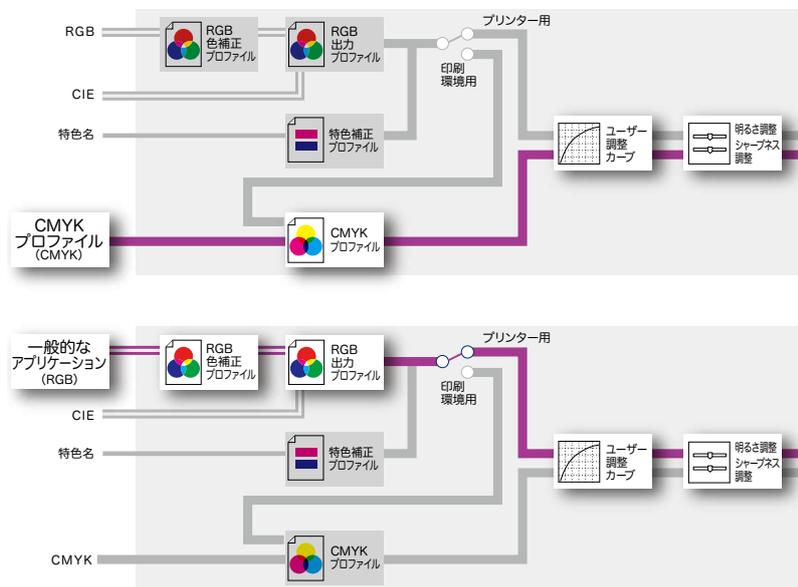
* オプション。

さまざまなカラープロファイルに対応

DIC標準色認定の取得をはじめ、Japan Color、雑誌広告業界の標準カラーであるJMPAカラーに対応。DIC、TOYO、PANTONE®の特色をシミュレーション可能です。さらに、GRACoL®やSWOP®、ISO Coatedといった新たな海外版色基準にも対応します。

CMYKプロファイルを作成

スミ版を保持した高度なCMYKシミュレーションを実現する「4次元ダイレクトルックアップテーブル」を作成できます。X-Rite社のi1®による測色値のほか、市販のツールによるICCプロファイルも使用できます。



精度の高いプロファイルを作成可能

任意のパッチセットの測定結果やICCプロファイルからプロファイルを作成できるCMSソフトウェア



Color Profile Maker Proを提供します。測色には、i1®シリーズが使用可能。CMYKトナー量を160%まで抑えられる超低総量規制やプロファイルの色再現を調整できるターゲット調整に加え、Ver9.1からはシミュレーション結果を測色してフィードバックを行うモードが追加され、より高精度なプロファイルが作成できます。



※ i1 iSis と i1 iO 2 は、Color Profile Maker Pro のみに対応。

■CMYK用プロファイル

| 分類 | 名称 |
|--------------------------|--|
| プロセスカラー 国内規格* | Japan Color 2001 : オフセット枚葉印刷色基準 |
| | Japan Color 2002 : 新聞用印刷における色基準 |
| | Japan Color 2003 : 商業オフ輪用印刷における色基準 |
| | Japan Color 2007 : Japan Color 2001をCTP製版による印刷ターゲット向けに改訂 |
| | Japan Color 2011 : Japan Color 2007の規格を見直し、主要なインキ、コート紙について新規規格値を設定 |
| 雑誌広告基準* | JMPA雑誌広告基準カラー (V3) 国内雑誌広告用基準 |
| 外部認証 (国内) | DIC標準色認定 |
| プロセスカラー 海外規格 | ISO Coated v2 : Euro向け (コート紙クラス) |
| | GRACoL2006 #1 : 米国オフセット枚葉 (コート紙クラス) |
| | SWOP 2006 #3 : 米国オフセット輪転用 |
| 特色シミュレーション (特色ライブラリー) | DICカラー : DICカラーガイドPart1、2 「日本の伝統色」「フランスの伝統色」「中国の伝統色」 |
| | 東洋インキカラー : TOYOカラーファインダー1050 |
| | PANTONEカラー : PANTONE® |
| | |

* J紙標準シミュレーションプロファイル提供。

利用環境に応じたカラーマネジメントが可能

色を決めるための4要素であるトナー色再現、色変換、プロファイル生成、キャリブレーションをカバーする業界標準のカラーマネジメントに対応。ワークフローに合わせたカラーマネジメントにより、高度な色再現を可能にします。

多彩なキャリブレーション

オプションで、X-Rite社の分光測色器i1® Pro2に対応。スキャナーによるキャリブレーションと、測色器によるキャリブレーションが可能です。

●スキャナーによるキャリブレーション
キャリブレーションチャートを原稿セット部に置き、スキャンさせてデータを読み込みます。

●測色器によるキャリブレーション
測色器でキャリブレーション用データを読み込みます。複数のマシンの運用管理に適しています。

ユーザー調整カーブで自由に色調整

CMYK各色を自由に調整してプリントできます。調整はRGB、CMYK、CIE画像、特色のすべてのカラーモードに有効。また、ハイライト部の微調整も可能です。

Adobe®RGBおよびsRGBに対応

デジタルカメラデータの標準色空間であるsRGBや、RGBワークフローで使用されることが多いAdobe®RGB(1998)に対応。プロファイルが付いていないデータも美しくプリントできます。また、「sRGB」(写真画質の自動補正)を選択すれば、色の偏りを自動補正してプリントします。

■sRGB (写真画質の自動補正)



RGBを忠実に再現

RGB色補正、RGB出力のプロファイルを「読み」「割付」し、カラープロファイル作成の流れをダイアログで確認しながら設定できます。

●RGB→Lab(RGB色補正プロファイル機能)
モニターやスキャナー用のICCプロファイルをサーバーに読み込み、プリントに反映できます。

●Lab→CMYK(RGB出力プロファイル機能)
プリンターや印刷機用のICCプロファイルを読み込み、RGB系画像に反映できます。

●RGB出力インテント機能
「RGB出力プロファイル」で指定したユーザープロファイルで、色空間マッピングを変換できます。

プロファイル

異なるデバイス間で表示する色を統一するために用いる、色変換テーブルが記述されたファイルのこと。

ICCプロファイル

国際カラーコンソーシアム(ICC)により規格されたプロファイル。

CMS

異なるメディアやデバイス間で色を統一管理するための仕組み。Color Management Systemの略。

カラーマネージメント

プリンターによる出力物、一般印刷物、モニター上の表示、デジカメ画像など、異なるメディアやデバイス間で色を統一すべく管理すること。

キャリブレーション

プリンターやモニター、スキャナーなど色を入出力するデバイスで、色を所定の状態に再現されるよう調整すること。

測色器

色を正確に測るための装置。スペクトル方式では、分光して測定する。

Lab

CIE(国際照明委員会)が定めた表色系。L、a、bの三次元で明度、色相、彩度を表す。RGBやCMYKより人の視覚に近似するよう作られている。

ムラなく!ズレなく!

プリントエンジンには信頼の「4サイクル方式」を採用

最高峰の画質を目指したDocuColor 1450 GA(Model-NE)。プリント方式には、精度の高い「4サイクル方式」を採用しました。CMYKの各版が用紙の同じ位置で重なることで色ズレや色ムラの発生を抑制。カラー14.3枚/分*のスピードを実現しながら、安定した色再現性を得ることができます。

*当社J紙 A4ヨコ。

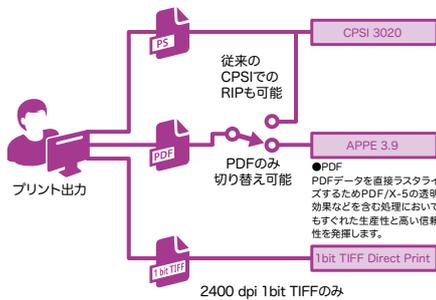


Comprehensive Layout

カラーカンパとして活用可能。

CPSIおよびAPPE対応のハイブリッドRIP

Adobe® 純正のCPSI 3020(Configurable PostScript® Interpreter)およびAPPE 3.9 (Adobe® PDF Print Engine)を搭載。最新のDTPアプリケーションによるPostScript®データに対応できるうえ、透明効果を含むPDF/X-5(PDF/VT)も正確に処理します。ジョブごとにRIPを切り替えられ、ワークフローが代わってもスムーズに移行できます。



プロファイル出力結果をフィードバック

印刷市場向けCMSソフトウェアColor Profile Maker Proにおいて、プロファイルによる出力結果を繰り返しフィードバックする機能を新たに追加しました。よりシミュレーション精度の高いCMYKプロファイルを生成できます。

カンパ作成などに便利な分割出力

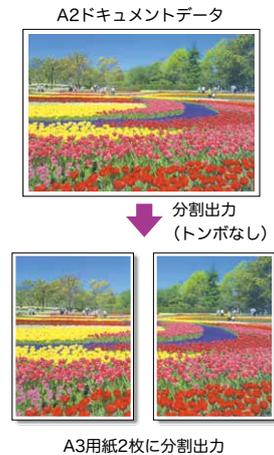
A2までのイメージやトンボ付きのドキュメントを、A3用紙やB4用紙2枚に分割出力できます。

■トンボ/とじしろ付き



A3/B4用紙2枚に、トンボ/とじしろ付きで出力。カタログの見開きカンパやブルーフなどに利用できます。

■トンボ/とじしろなし

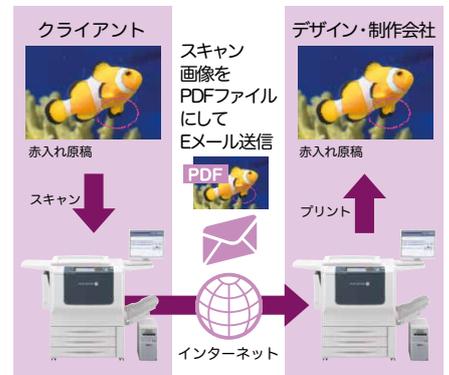


A3用紙2枚に、トンボ/とじしろなしで出力。貼り合わせて大判ポスターやPOP作成に活用できます。

Eメール送受信機能で校正作業も効率化

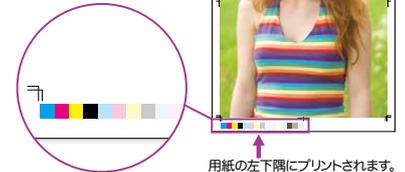
Print Serverに搭載したSMTP/POPクライアント機能により、Print Server間でEメールの送受信が可能。スキャン文書をPDFファイルに変換しEメールに添付して送信すれば、Eメールを受け取ったPrint Serverが自動的にプリントします。校正時の赤入れ戻しなどを効率化できます。

* DocuColor 1450 GA (Model-NE) 同士や、同型のPrint Serverを搭載している他機種との送受信およびクライアントパソコンからPrint Serverへの送信も可能です。その他の機種およびクライアントパソコンへの送信は対応していません。
* プロバイダー接続には対応していません。



メモ書き機能でカンパの管理も容易

カラーパッチ、プリントオプションの設定情報メモ、コメント、カスタム(カスタム1~10まで設定可能)を、用紙の左下に印字可能。印刷結果を容易に把握できます。 拡大図(カラーパッチ)



ズレなく!

先進の「補正技術」が高品質をサポート

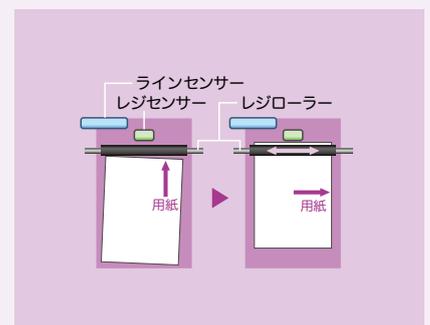
「ラインセンサー」および「レジローラー」の採用により、用紙の位置ズレを補正します。また、レジセンサーで読み取った画像のズレ情報を基に2400dpiの高精度でデジタル補正する「IReCT*」により、歪みも補正。表裏位置が合った両面プリントを実現します。

* Image Registration Control Technology

用紙搬送を1枚1枚コントロール

■位置ズレを検知し細やかに補正

用紙搬送部に、用紙位置を検知するラインセンサーと左右に移動するレジローラーを採用しました。これにより、用紙の位置ズレや傾きを補正し、確実な用紙搬送を可能としました。



オーバープリントやトラッピングも再現

フィルム出力のように分版出力しても、自動的に合成する分版合成機能を装備しました。CMYKのプロセス4版だけでなく、特色を加えた分版出力にも対応。フィルム出力前の確認に便利です。

■オーバープリント



機能OFF



機能ON

分版せず短時間にオーバープリントを再現

オーバープリントを行う際、DTPアプリケーションから分版されたデータをプリンター側で合成することなく、Print Server内部で再現。これにより通常のプリント(コンポジット出力)と、ほぼ同等の時間で確認できます。

* 分版出力とコンポジット出力とでオブジェクトのオーバープリント属性が異なる場合には、オーバープリントが再現されない場合があります。

2色印刷を手軽にシミュレーション

特色を擬似的にCMYKトナーに置き換えて再現する2色印刷シミュレーション機能を装備。特色番号を指定するだけで、特色同士のかけ合わせなど、2色印刷の色再現を容易に確認できます。

■2色印刷シミュレーション



JapanColorプルーフ機器認証

DocuColor 1450 GA (Model-NE)およびPX140 Print Server U (Model-NE)は、JapanColor認証制度に基づいたプルーフ機器認証を受けています。

CPSI

PostScript®のRIP処理をパソコン側で行う技術。出力デバイスごとに対応する解像度に再度ラスターライズするため出力結果が変化してしまう懸念がある。Configurable PostScript® Interpreterの略。

APPE

透明効果などを含むPDFファイルを出力可能とする新しいRIP技術。アプリケーションで編集したPDFをAPPEが搭載されたRIPで処理することで、デバイスに依存しない出力結果を得られる。Adobe® PDF Print Engineの略。

PDF/X-5(PDF/VT)

PDF/X-1aやPDF/X-3の後継規格で、透明効果やレイヤーを使用できる。Adobe® PDF Print Engine搭載のRIPで処理することで、デバイスに最適化した処理が行える。

1bit TIFF

印刷用データをあらかじめスクリーニング処理し、解像度や線数を持つ網点化された画像データに仕上げたもの。RIP処理の差でプルーフとプレートの出力結果が異なるトラブルを回避できる。

DDCP

コンピューター上で制作したデータから色校正を直接出力すること。あるいはその装置。Direct Digital Color Proof (またはProofer)の略。

オーバープリント

ある色に別の色を重ねて印刷すること。黒文字などは文字と背景色の間に隙間が出ることを回避できる。一方、色同士をオーバープリントすると色が変わる場合があるので注意が必要。

分版

2色以上の印刷で、CMYKや特色など、インキの色ごとに版を分けること。

ムラなく！

高精度・高品質な「感光体ドラム」を開発

忠実な色再現のキーとなる感光体ドラムユニットについては、従来より肉厚の2mm厚アルミ素材を採用し、ドラムの形状を限りなく“真円”に近づけて現像・転写工程におけるバラツキを低減。また、真円化とともに剛性を高めることで安定化。これにより「面内ムラ」を低減しました。

連続出力時も安定した色味で出力

■連続出力時も安定した画質を提供
ドラムの高精度・高品質を追求するとともに、ドラム回転時の「振れ」改善を徹底したことで、面内ムラを低減。カラー画像を出力する際、連続出力時も安定した色再現を可能としました。



Printer Proofing

入稿時のミスを一掃する警告機能も充実。

特色のサンプルチャートを出力可能

登録されたDIC/TOYO/PANTONE®/CUSTOMの特色からプリントしたいものを選び、出力リストに追加するだけで、特色のカラーパッチを簡単にプリントし、色合いを確認することができます。



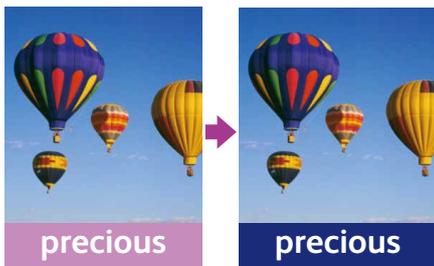
カラーパッチを簡単にプリントし、色合いを確認することができます。

特色カラーパッチプリント
プリント日時やページ番号、カラーモード、特色補正プロファイル名などを印字可能。

特色や任意のCMYK値に置き換えてプリント

アプリケーションで特色を指定できない場合も、Print Serverのカラー置き換え機能によって特色でプリントすることが可能です。また、任意のCMYK値に置き換えてプリントすることも可能です。

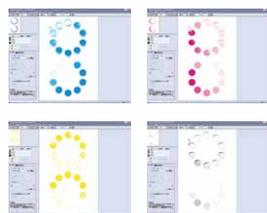
* 置き換えの対象は文字、線、図形で、画像データに対する置き換えは行われません。



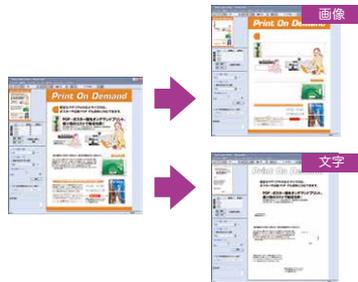
カラー置き換え機能により、アプリケーションで指定した色とは異なる特定の色に置き換えてプリントすることができます。

プリント直前の確認・修正が可能

Raster Image Viewerにより、サーバー内のRIP済みデータをプレビュー表示し、ユーザー調整、明るさなどを編集できます。調整前と調整後の画像を並べて確認可能。CMYK各版ごとの表示や、画像/文字判別データを保持している場合はその分解表示も行えます。



分解 / 合成表示



画像 / 文字分解表示

カラー/白黒のQRコード®の個数を印字

カラーでデザインされたQRコード®は、版ズレによって認識できなくなる場合があります。ドキュメントに含まれるQRコード®の個数を、ページごとにカウントして用紙の端に印字することで、こうしたトラブルへの注意を促します。



画像の微調整も可能

- 明るさ調整
ユーザー調整カーブでの指定とは別に、プリントの明るさを簡単に補正できます。
- シャープネス調整
プリント画像を、シャープにしたり、ぼかしたり場合に役立ちます。



印刷データ内のうっかりミスを事前に警告

各種警告プリント機能によって、入稿データに不備がないか、事前にチェックできます。

* アプリケーションによっては、警告の対象とならないデータもあります。

●画像警告

オフセット印刷ではグレーで出力されてしまうRGB画像はマゼンタでプリント。CIE画像はシアンでプリントすることで、検知を容易にします。



モニターで見たイメージ

プリントして確認

●ヘアライン警告

オフセット印刷では、消えたり、かすれる可能性がある線幅のオブジェクトを確認できます。

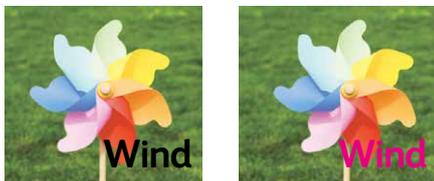
| | |
|--------|--------|
| 0.07pt | 0.07pt |
| 0.09pt | 0.09pt |
| 0.1pt | 0.1pt |
| 0.2pt | 0.2pt |

警告幅：0.09pt設定時

●オーバープリント警告

どの部分にオーバープリントやトラッピングが指定されているか、プリントして確認できます。

* 設定によりK100%のオーバープリントを警告対象から外すこともできます。



モニターで見たイメージ

プリントして確認

●特色警告

プロセス印刷時に特色版が生成されないよう特色で指定された箇所をグレーの警告色でプリントし、カンパ段階での検知を促します。

●インキ総量警告

乾燥不良による裏写りやトラッピング不良などを回避するため、インキの合計量の上限を超えるオブジェクトを警告色でプリントします。

モニター上で入稿チェックが可能

印刷データにエラーがないか、プリント前にモニターで確認できる機能を搭載しました。入稿トラブルの回避に役立ちます。

●PSプリフライトチェック機能

入稿用データで使用されているフォント、カラースペース(CMYK、RGBなど)、特色などをリストアップできます。

●プリント結果プレビュー(TIFFファイル保存)
通常のコンポジットジョブやCMYK分版ジョブの印刷結果をTIFFファイルで保存でき、事前にAdobe®Photoshop®などで確認可能。オーバープリントやトラッピングも詳細に確認できます。

RIP前・後のデータチェックが可能

●PDFエクスポート*

RIP前の中間データをPDFとして取り出せるため、RIP前のデータチェックが可能になります。

●Ripped-PDF*

RIP後のラスターデータをPDFファイルとして保存できるので、RIP後のデータチェックもスムーズです。

* オプション。

特色

CMYKの組み合わせだけでは再現できない色を表すために調合されたインキ。プロセス印刷で特色版を追加する意図がない場合、CMYKデータに変換しておく必要がある。

QRコード®

横方向にだけ情報を持つバーコードに対し、縦横に情報を持つ“二次元コード”の一つ。印刷物からWebへ、携帯電話を介してクロスメディアを促す際などに効果を発揮する。

RGB画像

赤(Red)、緑(Green)、青(Blue)の3原色で再現された画像。プロセス印刷の場合、RGB画像の混在は出力トラブルの原因にもなる。

ヘアライン

非常に細い線のこと。モニター上で確認できても、実際の印刷では出力されないこともあり注意が必要。

インキ総量

CMYK各インキの使用量の合計値。およそ300~360%を目安にされることが多い。

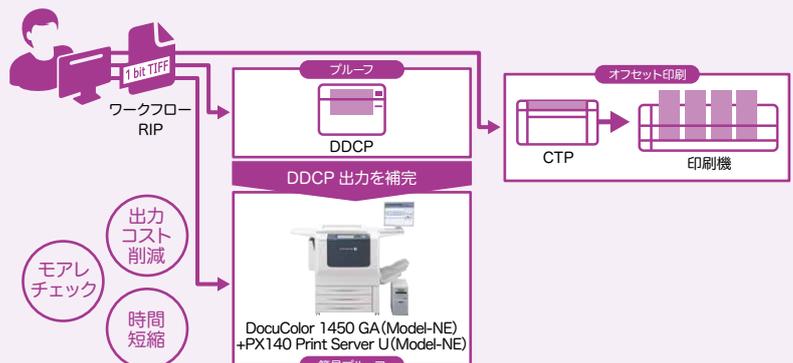
プリフライトチェック

航空機の離陸前のチェックが転じた語で、DTPにおける印刷や刷版を出力する前の出力確認のこと。

忠実に!

1bit TIFFデータをダイレクトに出力

ブルーフや、CTP用2400dpi 1bit TIFFデータがダイレクトに出力できます。VCSEL-ROSおよび肉厚ドラムと低振動、速度変動を抑えたギヤ精度を向上、高剛性化、回転時の振れ低減を実現。また、新規画像処理回路と2値濃度補正技術により階調/モアレ再現が可能になりました。



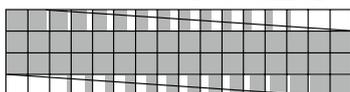
色文字を滑らかに再現

スクリーンの線数、角度、形状などを最適化し、文字や線、階調性を向上。滑らかに再現します。

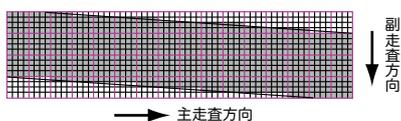
■斜めの線もスムーズに再現

細分化したマトリックス上に、出力解像度リアル2400dpiに対応したマッピングを設計し、主走査方向だけでなく副走査方向にもイメージエンハンスメント処理を実施。これにより超微細な画素制御が可能となり、角度のゆるい斜めのラインも、がたつきなく再現できます。

■基本画素 600dpi
イメージエンハンスメントをかけても段差が見えてしまう。

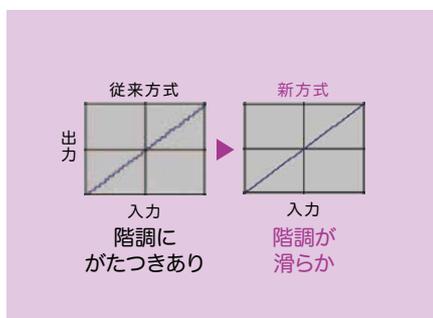


■基本画素 2400dpi
超微細な画素制御が可能となり細線もスムーズに再現。



■グラデーションもより滑らか

従来、色の階調は8bit線形スクリーンで作りましたが、“10bit”による“非線形”スクリーン処理へと進化させました。面積当たりのデータ変換能力を4倍にしたことで、より滑らかなグラデーション再現を実現します。



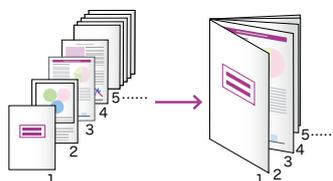
さまざまな出力ニーズに応える便利な機能を装備

PX140 Print Server U (Model-NE)の印刷機能が、DTPの可能性をさらに広げます。

●訴求力の高い“バリアブルプリント”が可能
業界標準PPMLもサポートし、紙面の一部を1枚ごとに差し替えて印刷するバリアブルプリント環境を柔軟に構築できます。

●面付けを標準搭載

製本印刷向けの面付け加工を標準搭載しました。



●ビルドジョブ機能*

クライアントパソコンからの指示でPX140 Print Server U (Model-NE)に保持させたジョブや、スキャナーから取り込んだデータを、PX140 Print Server U (Model-NE)上で一つのジョブとして束ねてプリント処理できます。サムネイル機能によりプレビューで確認しながら、ジョブごとにトレイの指定変更や両面/片面の設定変更、ページ単位での追加や削除が可能です。また、ジョブ全体に対し、表紙付けや合紙挿入もできます。

* オプションのLCDモニターキットが必要です。

●印刷プレビュー

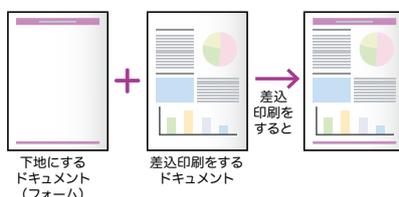
モニター上に、スプールしたドキュメントのプレビューを表示します。ウィンドウ上をドラッグして拡大表示もできます。

●リピートプリント

1枚の紙にイメージを複数回繰り返してプリントできます。リピート回数2回の場合は片方を180度回転でき、裁断したときに切り口を同一方向にすることができます。

●差込印刷

ヘッダーやフッターの下地フォームを保存し、必要に応じてMicrosoft® Wordなどで作成した文書を重ね合わせて印刷できます。フォームは最大500個まで登録可能です。



バリアブルプリント

同じ情報ではなく、個別の情報印刷すること。DM等、宛名のほか一人ひとりに合わせた内容を印刷することで訴求力を上げる効果を持つ。

PPML

バリアブル印刷をスムーズに実現するため業界団体により策定された言語。差し替えのたびにRIPせず印刷の負荷を軽減する。Personalized Print Markup Languageの略。



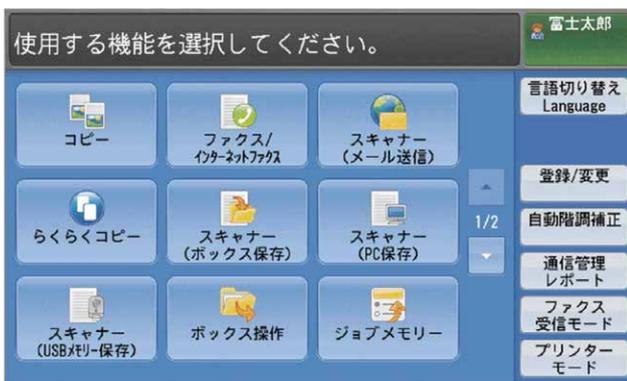
For Office Use

優れた画質・性能に加え、オフィスでも役立つさまざまな機能を搭載。

コピー、プリント、スキャン、ファクス。
複合機としての基本機能も充実。

グラフィックアーツのプロフェッショナルたちに向けた、数々の高機能を搭載するDocuColor 1450 GA (Model-NE)。もちろん、コピー、プリント、スキャン、ファクスといった複合機としての基本性能も充実しています。広告会社やデザイン事務所、企業内のデザイン部門などにおける一般的なオフィス業務も、これ1台で兼用できます。

* ファクス機能はオプションです。



クリエイティブの現場にうれしい機能も搭載

スキャンデータを「USBメモリー」に直接保存

操作パネル上に設けた差し込み口からUSBメモリーに直接スキャンデータを保存できます。

※ オプション。USBメモリー保存キットが必要。



マルチ！

オフィスが求める機能を1台に集約

カンパやブルーフを出力するプリンターと、コピーやファクスなど一般的なオフィス用途で使用する機器。これらを一つにできれば、その分、オフィススペースも広くなります。DocuColor 1450 GA (Model-NE)は高機能かつ操作がしやすい“1台4役”。さまざまな用途に便利に活用できます。

ミスやムダの削減で業務をサポート

らくらく画面でよりシンプルな操作を

コピーやファクスの標準の操作画面に加えて、「らくらくコピー」「らくらくファクス」の機能を搭載。機能を絞った大きな表示操作や、ファクス専用機のような簡単操作も提供します。



通常のコピー画面



らくらくコピー画面



通常ファクス画面



らくらくファクス画面

ジョブフローで“ミス”を回避

定型的な処理を登録できるので、ファクス受信を担当者にEメールで通知したり、担当者のパソコンへ受信したデータを転送することも可能。注文ファクスに気づかなかった…といったミスを回避できます。



ワイド!

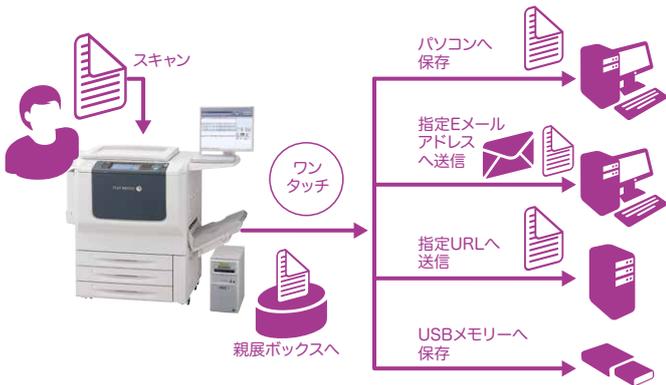
用途が広がる、A3対応スキャン

複合機があれば、スキャナーとプリンターを別々に用意する必要はありません。さらにDocuColor 1450 GA (Model-NE)は、A3サイズ
の原稿まで対応できるうえ、圧縮による画質劣化のない処理が可能。親展ボックス保存、パソコンへの保存、メール送信…など、スキャン方法も多彩です。

2Wayスキャン対応

スキャンデータをワンタッチで簡単保存

スキャンデータは機械本体の親展ボックスのほか、パソコンに保存したり、指定したEメールアドレスやURLへ転送したり、USBメモリーに保存可能。しかも操作はワンタッチで行えます。



劣化のない画像をパソコンから手軽に本体スキャンが可能

TWAIN対応アプリケーションを使い、Macintoshクライアントからスキャンすることもできます。ロスレス圧縮の採用により、画質劣化のない画像の取り込みに対応。より精細な画像編集が可能になります。



セキュア!

情報漏えいやムダの発生も未然に回避

いまや情報セキュリティー対策は、一般企業のみならず、デザインや制作業務に携わる人びとにとっても重要なテーマです。DocuColor 1450 GA (Model-NE)には、認証を基盤としたセキュリティー機能を搭載。また、機器の設定や履歴の管理を効率化するソフトウェアともスムーズに連携します。

本体の認証と連携したプリントが可能

認証後の出力で“放置プリント”を抑止

DocuColor 1450 GA (Model-NE)で認証することで、PX140 Print Server U (Model-NE)上に保持された認証ジョブが表示され、操作可能となります。これにより、機密文書などが出力されたまま放置されてしまう問題を回避できます。



ソフトウェアとの連携でさらに細やかに

ApeosWare Management Suite^{*}を活用すれば、機器の稼働状況を正確に把握したり、ユーザーの認証情報をもとに使用できる機能を制限することも可能。セキュアかつムダを抑えた運用をサポートします。

* 別売りソフトウェア。対応するソフトウェアは当社営業までご確認ください。



DocuColor 1450 GA (Model-NE)のおもな仕様と機能

基本機能/プリント機能

| 項目 | 内容 |
|-----------------------------|--|
| 形式 | コンソールタイプ |
| カラー対応 | フルカラー |
| 書き込み解像度 | 2400×2400 dpi |
| 階調/表現色 | 各色256階調(1670万色) |
| ウォームアップ・タイム | 525秒以下(室温20°C) |
| 連続プリント速度 ^{*1} | A4 / B5 モノクロ:51ページ/分、カラー:14.3ページ/分 |
| 用紙サイズ ^{*2} | A3 モノクロ:25ページ/分、カラー:6.2ページ/分 |
| 用紙サイズ ^{*2} | トレイ1,2,3 定形サイズ:最大A3 最小A5 非定形サイズ:140×182 mm ~ 330×488 mm |
| | 手差しトレイ 定形サイズ:最大A3 最小 郵便はがき(日本郵便製) 非定形サイズ:100×148 mm ~ 330×488 mm |
| 用紙坪量 ^{*3} | トレイ1,2,3 64 ~ 220 g/m ² |
| | 手差しトレイ 64 ~ 300 g/m ² |
| 給紙方式/ 給紙容量 ^{*4} | 標準 570枚×3トレイ+手差しトレイ250枚 |
| | オプション 大容量給紙トレイ(1段):2100枚 大容量給紙トレイB1-S:2100枚 大容量給紙トレイC1-DS:4200枚 |
| | 最大 6160枚[標準+大容量給紙トレイC1-DS] |
| | 出カトレイ容量 ^{*4} 500枚 |
| 電源 | AC 100 V±10%、15 A、50/60 Hz共用 |
| 最大消費電力 | 1.5 kW以下 |
| 大きさ | 幅760×奥行876×高さ1040 mm |
| 設置スペース | 幅1714×奥行876 mm |
| 質量 ^{*5} | 268 kg |

*1:データ等の出力条件によって連続プリント速度の低下することがあります。*2:像欠け幅は、A3用紙以下の場合、先端4.0 mm、後端4.0 mm、手前側 / 奥側3.5 mm、A3ノビ(330×488 mm)用紙の場合、先端4.0 mm、後端56 mm、手前側 / 奥側3.5 mm、ただし、用紙坪量 / 用紙先端部の画像条件により、紙づまりが発生する場合があります。*3:当社推奨紙の使用をお勧めします。使用条件によっては正しく印刷されない場合があります。*4:当社J紙。*5:トナーカートリッジ、排出トレイは除く。

スキャン機能

| 項目 | 内容 |
|-----------------------|--|
| 形式 | カラスキャナー |
| 用紙サイズ | 最大:297×432 mm(A3,11×17") |
| 読み取り解像度 | 600×600 dpi, 400×400 dpi, 300×300 dpi, 200×200 dpi |
| 原稿読み取り速度 [*] | モノクロ:50ページ/分、カラー:41ページ/分 [当社標準原稿(A4ヨコ)、200 dpi、親展ボックスまで] |
| スキャン方法 | ボックス保存(TWAINインターフェイス対応)、PC保存、メール送信、 プリントサーバー保存(TWAINインターフェイス対応) |

*自動両面原稿送り装置キット取り付け時、原稿によって読み取り速度は異なります。

コントローラー[PX140 Print Server U(Model-NE)]

| 項目 | 内容 |
|------------------------------|--|
| 形式 | 外付け |
| CPU | インテル® Xeon® プロセッサー E3-1275 v3(3.5 GHz) |
| 記憶装置 | ハードディスク:1 TB(オプションで1 TB追加可能) |
| メモリー容量 | 8 GB(最大16 GB) |
| サーバーOS | Windows® 10 IoT Enterprise |
| 搭載フォント | 日本語書体(リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™、太ミンA101™、太ゴB101™、じゅん101™)、欧文136書体 |
| ページ記述言語 | Adobe® PostScript® 3™、PDF / VT、PPML、VIPP(オプション) |
| プリンターデータフォーマット | PS、PDF(1.7)、EPS、TIFF、JPEG |
| プリンタードライバー対応OS ^{*1} | Windows® 10(32ビット)、Windows® 10(64ビット) Windows® 8.1(32ビット)、Windows® 8.1(64ビット) Windows® 7(32ビット)、Windows® 7(64ビット) Windows Server® 2016(64ビット) Windows Server® 2012 R2(64ビット) Windows Server® 2012(64ビット) Windows Server® 2008 R2(64ビット) Windows Server® 2008(64ビット) Windows Server® 2008(32ビット) Mac OS X 10.12、OS X 10.11 / 10.11 / 10.10 / 10.9 / 10.8 Mac OS X 10.7 / 10.6 / 10.5、Mac OS 9.2.2 |
| インターフェイス | Ethernet 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T |
| 対応プロトコル | TCP/IP(LPD、FTP、SMB)、AppleTalk™、Bonjour |
| 電源 | AC 100 V±10%、4.3 A、50/60 Hz共用 |
| 最大消費電力 | 0.4 kW |
| 大きさ | 幅190×奥行415×高さ365 mm |
| 質量 | 12 kg |

*1:最新の対応OSについては当社公式サイトをご覧ください。*2:Mac OS X 10.6 以降ではAppleTalkをサポートしていません。

大容量給紙トレイ(1段)(オプション)

| 項目 | 内容 |
|--------------------------|---------------------------|
| 用紙サイズ | A4、レター、B5 |
| 用紙坪量 | 64 ~ 220 g/m ² |
| 給紙容量 ^{*1} /給紙段数 | 2100枚×1トレイ |
| 大きさ/質量 | 幅389×奥行610×高さ377 mm、29 kg |
| 本体接続時の占有寸法 ^{*2} | 幅1808×奥行876 mm |

*1:当社P紙。*2:本体+大容量給紙トレイ(1段)+オフセットキャッチトレイを最大に伸ばした時。

コピー機能

| 項目 | 内容 |
|--------------|---|
| 読み取り解像度 | 600×600 dpi |
| 書き込み解像度 | 2400×2400 dpi(多値写真)、600×600 dpi(文字/文字写真/写真/地図) |
| 階調/表現色 | 各色256階調(1670万色) |
| ファーストコピー・タイム | モノクロ:6.6秒(A4ヨコ / モノクロ優先モード時) カラー:13.1秒(A4ヨコ / カラー優先モード時) |

ファクス機能(オプション)

| 項目 | 内容 | |
|--------------------|---|--------------------------|
| 送信原稿サイズ | 最大:A3,11×17"、長尺原稿可(最長600 mm) | |
| 記録紙サイズ | 最大:A3,11×17" 最小:A5 | |
| 電送時間 ^{*1} | 2秒台 | |
| 通信モード | G3 | |
| 走査線密度 | 標準 | 8×3.85 本/mm、200×100 dpi |
| | 高画質 | 8×7.7 本/mm、200×200 dpi |
| | 超高画質(400dpi) | 16×15.4 本/mm、400×400 dpi |
| | 超高画質(600dpi) | 600×600 dpi |
| 符号化方式 | MH、MR、MMR、JBIG | |
| 通信速度 | G3:33.6 / 31.2 / 28.8 / 26.4 / 24.0 / 21.6 / 19.2 / 16.8 / 14.4 / 12.0 / 9.6 / 7.2 / 4.8 / 2.4 kbps | |
| 適用回線 | 加入電話回線、PBX、ファクシミリ通信網(PSTN)、 最大3ポート ^{*2} (G3-3ポート) | |

*1:A4判700字程度原稿を標準画質(8×3.85本/mm)、高速モード(28.8 kbps 以上:JBIG)送信時、画像情報のみの電送時間で、通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状況により異なります。*2:接続可能な回線数は最大3回線。ポートとは通信可能なチャネル数。

自動両面原稿送り装置キット(オプション)

| 項目 | 内容 |
|----------------------|--|
| 原稿送り装置の種類 | 自動両面原稿送り装置 |
| 原稿サイズ/用紙坪量 | 最大:A3,11×17" (279×432 mm) 最小:A5 ^{*1} 、38 ~ 128 g/m ² (両面時:50 ~ 128 g/m ²) |
| 原稿積載枚数 ^{*2} | 75枚 |
| 大きさ | 幅560×奥行510×高さ120 mm |
| 質量 | 10 kg |
| 原稿交換速度 | モノクロ:50ページ/分、カラー:41ページ/分(A4ヨコ片面) |

*1:非定形サイズでは最小128×115 mm。*2:当社P紙。

大容量給紙トレイB1-S(オプション)

| 項目 | 内容 |
|--------------------------|---|
| 用紙サイズ | 定形サイズ:最大 A3 最小 郵便はがき(日本郵便製) ^{*1} 非定形サイズ:100×148 mm ~ 330×488 mm ^{*2} |
| 用紙坪量 | 64 ~ 300 g/m ² |
| 給紙容量 ^{*3} /給紙段数 | 2100枚×1トレイ |
| 電源 | AC 100 V±10%、2.5 A、50/60 Hz共用 |
| 最大消費電力 | 250 W |
| 大きさ/質量 | 幅988×奥行762×高さ992 mm、190 kg ^{*4} |
| 本体接続時の占有寸法 ^{*5} | 幅2185×奥行876 mm |

*1:はがきセットガイド使用時。*2:用紙縦方向が100 mm以上182 mm未満は、はがきセットガイドを使用。*3:当社J紙。*4:手差しトレイ、操作パネル含む。*5:本体+大容量給紙トレイB1-S+オフセットキャッチトレイを最大に伸ばした時。

大容量給紙トレイC1-DS(オプション)

| 項目 | 内容 |
|--------------------------|---|
| 用紙サイズ | 定形サイズ:最大 A3 最小 郵便はがき(日本郵便製) ^{*1} 非定形サイズ:100×148 mm ~ 330×488 mm ^{*2} |
| 用紙坪量 | 64 ~ 300 g/m ² |
| 給紙容量 ^{*3} /給紙段数 | 2100枚×2トレイ |
| 電源 | AC 100 V±10%、5 A、50/60 Hz共用 |
| 最大消費電力 | 500 W |
| 大きさ/質量 | 幅989×奥行762×高さ992 mm、220 kg ^{*4} |
| 本体接続時の占有寸法 ^{*5} | 幅2185×奥行876 mm |

*1:はがきセットガイド使用時。*2:用紙縦方向が100 mm以上182 mm未満は、はがきセットガイドを使用。*3:当社J紙。*4:手差しトレイ、操作パネル含む。*5:本体+大容量給紙トレイB1-S+オフセットキャッチトレイを最大に伸ばした時。

オフセットキャッチトレイ(オプション)

| 項目 | 内容 |
|--------------------|-------------------------------|
| 用紙サイズ | 最大:330×488 mm 最小:郵便はがき(日本郵便製) |
| 用紙坪量 | 64 ~ 300 g/m ² |
| トレイ容量 [*] | 500枚 |
| 大きさ | 幅460×奥行393×高さ184 mm |
| 質量 | 6 kg |

*:当社J紙。

中とじフィニッシャーC2(オプション)

| 項目 | 内容 | |
|--------------------------|---|--|
| トレイ形式 | 排出トレイ | ソート/スタック |
| | フィニッシャー トレイ | ソート(オフセット可)/スタック(オフセット可) |
| | 製本トレイ | ソート/スタック |
| 用紙サイズ | 排出トレイ | 定形サイズ:最大 A3,11×17" 最小 郵便はがき(日本郵便製) 非定形サイズ:100×148 mm ~ 330×488 mm |
| | フィニッシャー トレイ | 定形サイズ:最大 A3,11×17" 最小 B5 非定形サイズ:203×182 mm ~ 330×488 mm |
| | 製本トレイ | 定形サイズ:最大 A3,11×17" 最小 A4,レター 非定形サイズ:210×279 mm ~ 330×457 mm |
| | | |
| 用紙坪量 | 排出トレイ | 64 ~ 300 g/m ² |
| | フィニッシャー トレイ | 64 ~ 220 g/m ² |
| | 製本トレイ | 64 ~ 220 g/m ² |
| | | |
| トレイ容量 ^{a1} | 排出トレイ | 500枚(A4) |
| | フィニッシャー トレイ | [ステープル無しの場合] A4:1500枚 B4以上:1500枚 ミックススタック ^{a2} :300枚以上 [ステープルした場合] A4:200部(2カ所、4カ所とじの場合は100部)または1500枚 B4以上:100部または1500枚 |
| | 製本トレイ | 20部 ^{a3} |
| ステープル | 最大ステープ ル枚数 | 50枚(90 g/m ² の場合) |
| | ステープル 用紙サイズ | 最大:A3,11×17" 最小:B5 |
| | ステープル位 置 | 1カ所、2カ所 |
| | | |
| パンチ | パンチ数 | 2穴、オプションで3穴 |
| | パンチ用紙 サイズ | 最大:A3,11×17" 最小:B5 |
| | 用紙坪量 | 64 ~ 200 g/m ² |
| 中とじ/中折り | 最大枚数 | 中とじ:15枚 ^{a4} 、中折り:5枚、二つ折り:1枚 |
| | 用紙サイズ | 最大:13×18" (330×457 mm) 最小:A4,レター |
| | 用紙坪量 | 中とじ:64 ~ 220 g/m ² 、中折り:64 ~ 220 g/m ² 、二つ折り:64 ~ 220 g/m ² |
| 大きさ/質量 | 幅921×奥行650 高さ1010 mm ^{a5} 、86 kg | |
| 本体接続時の占有寸法 ^{a6} | 幅2232×奥行876 mm | |

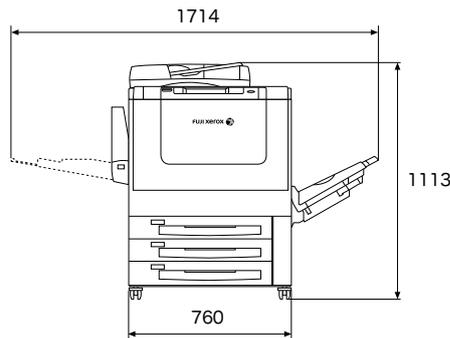
*1:当社P紙。 *2:小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *3:中とじ15枚/部の場合、用紙の種類など使用条件によっては収容できない場合があります。 *4:表紙を付ける場合は、14枚になります。 *5:本体内に収まる接続部は除く。 *6:本体+中とじフィニッシャー C2、延長トレイ引き出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

※万一本体の記憶媒体(ハードディスク)に不具合が生じた場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。



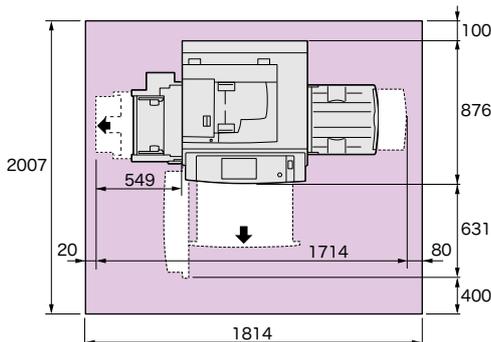
■寸法図

DocuColor 1450 GA(Model-NE)
(自動両面原稿送り装置キット+オフセットキャッチトレイ)

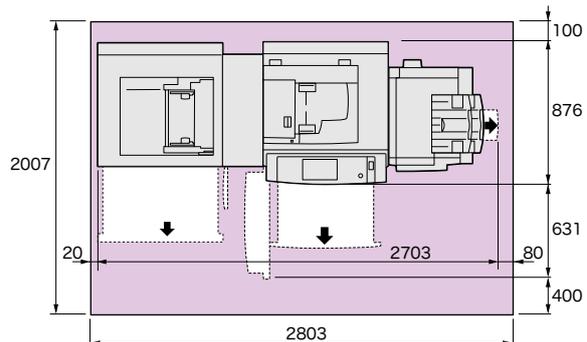


■設置図

本体の手差しトレイ、キャッチトレイを最大に引き伸ばしたとき



本体に大容量給紙トレイC1-DS (オプション)、中とじフィニッシャーC2 (オプション) を装着したとき



プロダクション リモートサービス

「プロダクションリモートサービス」は、システムの状態をリモートサポートセンターから診断し、
トラブルの発生抑制と修理の迅速化によりダウンタイムを低減するサービスです。

*SSL/TLSによって通信のセキュリティを確保。

お客様サイト



システム



システムの情報を取得

リモートでサポート

富士ゼロックス
リモートサポートセンター



オペレーター

- 稼働ログ分析と予防保守
- トラブルのリモート解析と早期解決
- お客様専用ホームページから修理要請
およびシステムの使用状況を表示

当サービスはお申し込みが必要です。
詳細は当社担当営業へお問い合わせください。



プルーフ機器認証
JC-D003501-01



●Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国マイクロソフト社の米国、および、その他の国における登録商標です。●Macintosh、Mac OSはApple Inc.の商標です。●Adobe PDF Print Engine、Adobe PostScript 3 および PostScriptロゴは、アドビシステムズ社および、その子会社の各国での商標、または登録商標です。●QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。●PANTONEは Pantone LLCの米国及びその他の国における登録商標です。●その他の社名または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。●DocuColor 1450 GA (Model-NE)は、一般財団法人VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。●商品の仕様、外観は改良のため、予告なく変更することがあります。また、商品の色調は、フィルム、印刷の性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●カタログ中のサンプルイメージは実際の出力サンプルではありません。

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。

- 国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券、●未使用の郵便切手、郵便はがき（日本郵便製）など。●法律等で規定されている証紙類。
- 著作権の目的となっている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など）は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。



〈安全にお使いいただくために〉

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Tel 03-6271-5111

<http://www.fujixerox.co.jp/>

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…



富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様
相談センター

0120-27-4100

受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。